

田彦 Community TABIKO

第85号 R4.7.10 発行

編集・発行
田彦中区地域づくりの会・広報委員会
TEL.029-274-5222 FAX.029-276-1609
〒312-0063 ひたちなか市田彦950-128
田彦コミュニティセンター内
田彦コムセン 検索

背景は、田彦コミュニティセンター

方々も健康のためや、大会を目指す練習で利用されています。卓球は幅広い年齢層で楽しめるスポーツです。本格派も初心者も田彦卓球レーニンセンターで卓球をしてみたいか、興味のある方は、連絡してみてください。

友へ
大島公園西自治会 菅原 順子
「私には、ロシアの友がいる。ロシアによるウクライナ侵襲。ロシア人であることはウクライナと言っていた彼女に電話した。さぞかし胸を痛めているだろうと思ってる。ところが「私は大丈夫よ。ブーチンは20年も待っていたのだから」と言い切った。あの侵襲を肯定している。私の娘にしてみてもいい位の若さなのに、誰にも言えない苦勞を背負って生きてきて、茨城を終の住処にと、日本語を必死に学び、難しい漢字もクリアし、介護資格をとり一人息子を一人前に育て上げた。しつかり者で信仰深い彼女。戦地から逃げ惑う子供や女性の不安そうなの目。ウクライナ人の悲痛な悲しみを感じないのか。もしかしたら、日本人とは比べようもない過酷な環境や歴史の中で

そのような中、昨年度の行事開催は、感染予防対策を徹底し開催内容も工夫をこらして地域芸能発表会、秋季運動会、田彦コミュニティまつりを実施致しました。

他地区のコミュニティ関係者から賞賛のお言葉をいただき、内心誇らしく思いました。これも実施に向けて役員の方々の知恵と工夫。ご参加頂きました地域の皆様方のご理解があったからこそ感謝しております。

今年度の目標は、田彦中区地域づくりの会の活動の資質向上を目指します。具体的には、①コロナ禍でこれまでの閉塞感を払拭するため、地域の方々の強いつながりのある地域づくり。②田彦小・中学校で実施している挨拶運動に地域も積極的に加わり、地域の絆を深めたいと考えております。地域の方々もご理解とご協力をお願いします。

地域活動の資質向上を目指して

田彦中区地域づくりの会
会長 内田 雅恵
会長 内田 雅恵
すつかり定着したあたらしい生活様式。
幾たびかの緊急事態宣言等により、慶事様式や飲食店内も様変わりしました。イベント等の催しも中止や延期を余儀なくされるなど、私達の日常生活も一変しました。

令和4年度 事業計画

安全福祉部会 地区の交通安全啓蒙活動や危険箇所点検・福祉・防火等の啓蒙活動の推進 危険箇所点検 6月12日 福祉講習会(家庭の介護) 7月22日 元氣はつらつ歩く会 10月頃 交通安全大会 2月頃	環境部会 潤いのある地域の環境美化の促進と省資源運動を通じて生活環境の確保 緑と花の愛護(花壇花植え) 5月28日 緑と花の愛護(山新通り花植え) 6月4日 環境講座 6月13日 環境美化運動 6、8、11月	共通行事 自治会と共に地域コミュニティの拠点として、皆さまに親しまれる会運営を推進します 地域ふれあい芸能発表会 8月6日 会長杯グラウンドゴルフ大会 9月17日 秋季運動会 10月9日 コミュニティまつり 11月12・13日 広報誌発行 7月、12月、3月
文化部会 心豊かな生活環境推進のため、芸術や地域の歴史・文化を知る教室の開催 文化教室 7月予定 一般募集見学会 11月頃	青少年部会 各種事業を通じ、地域の青少年健全育成活動を推進 地域の子どもたち野外活動 7月末 ふれあいスキー 1月7日 読み聞かせ 日程調整中	体育部会 スポーツを通じ、地域の方々の交流と体力増進を推進。いい汗流しましょう! みんなが楽しめるスポーツ 6月26日 ノルディックウォーキング 11月20日 ノルディックウォーキング 2月5日

新型コロナ感染症の影響により、日程変更があります。詳しくは、事務局(274-5222)までお問合せください。

令和4年度 事業予算

会員数の内訳(世帯数)	前年度比	収入の部		支出の部			
田彦東自治会	468 △2	項目	金額(円)	比率(%)	項目	金額(円)	比率(%)
田彦西自治会	749 △15	会員会費	902,700	19%	部会活動費	1,430,000	30%
堂端自治会	904 △6	市補助金	2,755,000	58%	事業費	1,980,000	42%
西大島自治会	500 △9	協賛金	75,000	2%	事務費	540,000	11%
大島公園西自治会	313 △5	繰越金	990,071	21%	会議費	230,000	5%
県営田彦アパート	75 △29	雑収入	2,025	0%	予備費	544,796	12%
計	3,009 △66	合計	4,724,796		合計	4,724,796	

お知らせ
地域ふれあい 芸能発表会 開催(予定)
日時 8月6日(土) 9:45~
場所 ワークプラザ 勝田多目的ホール

Community ひろば

地域のスポーツ施設紹介

田彦西自治会 大貫 勉

当地区に田彦卓球レーニンセンターがあります。2014年にオープンして今年で8年になります。卓球台は、5台常設されており、卓球をよやく愛するオナーがコーチを務めています。現在、田彦地区をはじめ近隣地区の小・中学生の21名の選手が所属する「常陸野クラブ」があり、日々練習をしています。毎年全国大会に出場する選手もおり、初心者から上級者まで一緒に練習し、卓球を通して礼儀や作法も学んでいます。小学生は、中学生のプレーを見て学び、こうした練習の中で向上心と成長が実感できます。

コロナ禍 感染対策も換気や消毒等徹底しており、平日日中は一般の

方々も健康のためや、大会を目指す練習で利用されています。卓球は幅広い年齢層で楽しめるスポーツです。本格派も初心者も田彦卓球レーニンセンターで卓球をしてみたいか、興味のある方は、連絡してみてください。

友へ
大島公園西自治会 菅原 順子
「私には、ロシアの友がいる。ロシアによるウクライナ侵襲。ロシア人であることはウクライナと言っていた彼女に電話した。さぞかし胸を痛めているだろうと思ってる。ところが「私は大丈夫よ。ブーチンは20年も待っていたのだから」と言い切った。あの侵襲を肯定している。私の娘にしてみてもいい位の若さなのに、誰にも言えない苦勞を背負って生きてきて、茨城を終の住処にと、日本語を必死に学び、難しい漢字もクリアし、介護資格をとり一人息子を一人前に育て上げた。しつかり者で信仰深い彼女。戦地から逃げ惑う子供や女性の不安そうなの目。ウクライナ人の悲痛な悲しみを感じないのか。もしかしたら、日本人とは比べようもない過酷な環境や歴史の中で

そのような中、昨年度の行事開催は、感染予防対策を徹底し開催内容も工夫をこらして地域芸能発表会、秋季運動会、田彦コミュニティまつりを実施致しました。

他地区のコミュニティ関係者から賞賛のお言葉をいただき、内心誇らしく思いました。これも実施に向けて役員の方々の知恵と工夫。ご参加頂きました地域の皆様方のご理解があったからこそ感謝しております。

今年度の目標は、田彦中区地域づくりの会の活動の資質向上を目指します。具体的には、①コロナ禍でこれまでの閉塞感を払拭するため、地域の方々の強いつながりのある地域づくり。②田彦小・中学校で実施している挨拶運動に地域も積極的に加わり、地域の絆を深めたいと考えております。地域の方々もご理解とご協力をお願いします。

子育てサロンのご紹介

「ふあみりこ」の保育士さんが出前保育を年5回開催。遊びや育児相談ができます。

感染防止のため、参加定数等に制約がありますが多くのご参加をお待ちしています。

出前保育	お楽しみ	サロン
4/21(木)	6/16(木)	7/21(木)
5/19(木)	七夕まつり	10/20(木)
9/15(木)	12/15(金)	1/19(金)
11/17(木)	クリスマス	3/16(木)
2/16(木)		

体育部会だより

今年も大リーガーの大谷翔平選手の活躍が気になります。野球やサッカー観戦内容も大分変わり、コロナ下でのスポーツの楽しみ方も定着しつつあります。

今回の紹介は、市体育協会の推薦するニュースポーツで子供からシニアまで簡単に行えるものです。競技志向よりレクリエーションの要素があり適度な運動量で、運動不足解消や健康維持としても楽しめます。

お馴染みのグラウンドゴルフやノルディックウォーキングも含まれています。

阿部 憲司

投稿募集

読者の皆さんも身近な出来事や地域のつながり等の出来事を投稿ください。

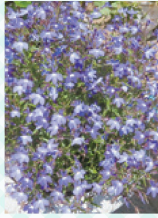
今回は、ラダーゲッターとニナレクポールとモルックの3種目を行いました。

6月26日(日)田彦小学校の体育館で皆さんが楽しめるニュースポーツイベントを開催しました。

大勢の参加をいただき、久しぶりのスポーツに皆さんの笑顔で楽しんでいました。

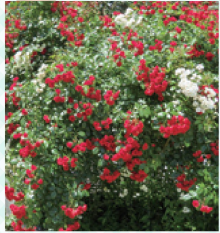
編集後記
「近所の庭のアジサイやバラが美しく共演している。意外と身近なところに色んなものがあるものだ。今回は、地域の公園等の特集してみました。公園の美化も自治会による定期的な除草作業も地域のつながりがあるからできるものと感謝の気持ちが強くなります。」

メンバー
◎ 平田 源藏 ◎ 池田 寛
古賀 久美子 大貫 勉
橋 久吉 新原 正行
阿部 憲司 石川 宏
塩崎 佑伊 小林 克也 小池 裕美



田彦西

- 間もなく開園する「田彦西公園」。これからたくさんの方が集う場所の一つになり、多くの出会いが生まれることだろう。
- 通称6国から西側に早戸川を中心に水田が広がる。田植えも終わり整然と植えられた苗と新緑が心を和ませてくれる。河川の土手は、地域の方の散歩コース。四季を感じながら、朝日を浴びたG1タワーとのコラボレーションが雄大さを感じる。
- 通称「寺みち」。地の人はそう呼ぶ。田彦村から市毛村にある一乗山無二寺へのみち。通りにバラが立派に咲き誇る。散歩の足が止まり、一休み。



地域の公園と散歩路



堂端

今回の広報誌は、地域の公園紹介がテーマ。撮れば撮るほど意欲が出る。アングル。光と影。撮影の難しさを痛感。

高架橋から電車と公園と街の風景をイメージし、何度も撮影にチャレンジした。高架橋の上で電車の通過時間を待つ。お巡りが近づき、声を掛けられた。「大丈夫ですか…」職質だ。ビックリ！どうも撮影写真のチェックで座っていることが、具合が悪く倒れていると思い誰かが通報してくれたのだろう。今回の事で多くの方に感謝。又、撮り鉄の難しさも痛感しました。(撮影語録 池田)



田彦東

自治会の皆さんで芝を張り、すっかりみんなの公園に定着しました。毎日、小さなお子さんからグラウンドゴルフのシニアまで賑やかです。



西大島

大島公園西

田彦中学区内で最も大きな大島公園を中心に二つの自治会がある。通称大島溜(雷池)。昔はひょうたんの形で、ひょうたんの先は草が広がっていた記憶がある。周りの木々も低かったが湖面の東側に大きな松と杉がよく似合う池だった。今は区画整理がされ、公園として整備された。毎日の散歩。木陰の休息。釣り人。ギターで歌う人。バードウォッチング。歓談するご近所さん。それぞれの生活に無くてはならない場所となっている。



花植え

地域のストリートに花を植える
前日は、雷鳴。いいお湿りだった。6月4日 田彦中学区の東ストリート、勝田電車区西交差点から外野跨線西交差点までにオレンジのマリーゴールド1,400本を堂端自治会の皆さん、フル動員で植栽。南ストリート(田彦・金上線)、山新通りから大島陸橋西交差点までに黄色のマリーゴールド3,300本。延3kmにわたり西大島、大島公園、田彦西自治会総勢110名で植栽。2~3週間後にコロナを吹き飛ばすような鮮やかな花が咲き誇るに違いない。

